

会 議 記 録

会議名称	平成 28 年度第 4 回 杉並区立図書館協議会
日 時	平成 28 年 12 月 10 日 (土) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 06 分
場 所	中央図書館 地下 1 階 視聴覚ホール
出席者	委員 沼田、渋谷、中島、多田、原田、有永、武者小路、平尾、田中、菅野 区側 中央図書館長、中央図書館次長、管理係長、企画運営係長、 施設整備担当係長、資料相談係長、事業係長、管理係主査、 柿木図書館長、高円寺図書館長、西荻図書館長、永福図書館長、 宮前図書館長、成田図書館長、阿佐谷図書館長、高井戸図書館長、 方南図書館長、南荻窪図書館長、下井草図書館長、今川図書館長
配付資料	資料 1 平成 28 年度杉並区立図書館サービス評価報告書(案)(対象 平成 27 年度事業) 資料 1-2 平成 28 年度杉並区立図書館運営状況報告書(案)(対象 平成 27 年度事業) 資料 1-3 【平成 27 年 12 月実施】杉並区立図書館利用者満足度調査報告書 －平成 28 年度杉並区立図書館運営状況報告書(別冊)－ 資料 2-1 杉並区実行計画 [平成 29～31 年度] 資料 2-2 杉並区立施設再編整備計画(第一期)第一次実施プラン) (平成 29・30 年度) 資料 3 中央図書館改修に係る区民等意見聴取の結果について 別紙 1 中央図書館改修に関する区民等意見の概要 別紙 2 第 48 回 杉並区区民意向調査 区政に関する意識と実態 (「区立図書館の利用について」関連部抜粋版) 別紙 3 平成 28 年度第 1 回 杉並区区政モニターアンケート 集計結果報告書(平成 28 年 6 月実施) 別紙 4 平成 28 年度 地域中・高校生委員等への図書館アンケート調査集計結果(平成 28 年 12 月) ・地域図書館館長の異動について ・広報すぎなみ 12 月 1 日特集号 ・図書館へ行こう! ・近藤富枝追悼展
会議次第	1 開会 2 中央図書館長あいさつ 3 議題 【審議事項】 (1) 平成 28 年度杉並区立図書館サービス評価報告書(案)について

	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 杉並区実行計画、区立施設再編整備計画の改定について(2) 中央図書館改修に係る区民等意見聴取結果の概要報告について(3) その他 <p>4 閉会</p>
--	---

○会長 定刻となりましたので、平成28年度第4回杉並区立図書館協議会を開催いたします。本日は、3名の委員が欠席されています。

初めに、席上配付されている資料を確認したいと思います。

○中央図書館次長 それでは、私のほうから席上配付した資料を確認させていただきます。

まず、図書館協議会の次第が1枚上に載っていて、その次に「地域図書館 館長の異動について」がございます。次に平成28年度杉並区立図書館サービス評価報告書（案）、これは「資料1」と右肩に書いてございます。その次に資料1-2として、平成28年度杉並区立図書館運営状況報告書（案）を参考資料としてお配りしています。同じく資料1-3として、平成27年12月実施杉並区立図書館利用者満足度調査報告書、こちらも参考資料としてお配りしています。次に資料2-1として、杉並区実行計画の平成29から31年度の図書館の該当部分のところですか。その次が資料2-2として、杉並区立施設再編整備計画（第一期）第一次実施プラン（平成29・30年度）。次に資料3として、中央図書館改修に係る区民等意見聴取の結果についてです。その下に別紙1として、中央図書館改修に関する区民等意見の概要。別紙2として、「第48回杉並区区民意向調査 区政に関する意識と実態（「区立図書館の利用について」関連部抜粋版）」。別紙3として、平成28年度第1回杉並区区政モニターアンケート集計結果報告書。最後、別紙4として、平成28年度地域中・高校生委員等への図書館アンケート調査集計結果。こちらが会議に関連する資料でございます。

そのほかに、広報すぎなみ「実行計画・協働推進計画・行財政改革推進計画を改定しました」、「図書館へ行こう！」という、この折り畳んだマップ、「近藤富枝追悼展」のチラシでございます。今日はお配りしている資料が多いんですけども、ない方は挙手いただけますか。

それでは、会長、よろしく申し上げます。

○会長 では、中央図書館長のご挨拶をお願いいたします。

○中央図書館長 皆様、こんにちは。中央図書館長でございます。早いもので、もう師走に入りまして、委員の皆様、大変お忙しい中、第4回目となります図書館協議会にご出席いただき、まことにありがとうございます。

年をとると月日の流れも早く、あっという間に年末12月に入りまして、図書館におきましては、例年この時期には、クリスマスあるいはお正月を前に、関連するさまざまな行事、イベントを企画・準備しているところでございます。

また、ただいま資料の確認の中でご紹介させていただきましたように、中央図書館にお

きましては、今年7月に残念ながらお亡くなりになりました、地元荻窪在住の作家、随筆家であられました近藤富枝様の追悼展を現在実施しているところでございます。まだごらんになっていない委員の皆様がいらっしゃいましたら、ぜひ足をお運びいただければと思っております。

さて、きょうは第4回の協議会でございますけれども、メインの議題は、審議事項として、この間、協議会の皆様方に評価部会を設置してご尽力いただいた、サービス評価の最終的なまとめ案についてご審議いただきます。

また報告事項としましては、既に情報提供はさせていただいた区の上位計画でございます実行計画、そして区立施設再編整備計画の改定が、パブリックコメントを経て正式に決定されましたので、図書館に関連した部分の情報提供をさせていただくとともに、中央図書館の重要な課題でございます大規模改修に関連して、今年度、多様な区民の皆様の声を頂戴するために、区民ワークショップを初めさまざまな手法で区民の皆様からご意見をいただく取り組みを進めてまいりましたが、それらを集約した結果が整いつつございますので、きょうはその概要をご報告させていただく予定です。

重要な課題が多くございますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○会長 では、まず、年度途中であった地域図書館の館長の異動について報告してもらいます。

○中央図書館次長 はい。では、地域図書館長の異動について、対象館は杉並区立高井戸図書館ですけれども、今年10月1日に、ずっとご尽力いただいていた館長が惜しくもご退任ということで、新たな館長にご就任いただきましたので、この場を借りてご挨拶させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【自己紹介省略】

○会長 ありがとうございます。

それでは、議題に入ります。本日は審議事項が1件、報告事項が2件予定されています。本日の図書館協議会の開催時間は、全体で1時間30分ぐらいを考えています。この後予定の入っている方もいらっしゃるのので、円滑に進行できるよう各委員のご協力をお願いいたします。なお、各委員が平等に発言できるようにご配慮をお願いいたします。

(1)の審議事項で、平成28年度杉並区立図書館サービス評価報告書（案）について説明させていただきます。それでは、お願いします。

○中央図書館次長 はい。図書館協議会の評価部会でご評価いただいた図書館サービス評価に関する報告書（案）についてご説明いたします。

この評価報告書（案）につきましては、前回ごらんいただき、おおむねご了承いただきました。本文全般をわかりやすい表現にするために、若干字句の加除とか文言の統一等、精査をいたしました。大幅な修正はございません。

あと、4ページのところで、「なお」から、「今後の対応の参考にしていくことも必要である」というのを、「ほしい」としました。「いくことも必要である」と書いてあった部分です。1人の委員の方から出されたご要望であったので、少し表現を精査させていただいたものです。

あと、各館別評価の枠内の表現ですけれども、評価できる点、改善すべき点、両方についても、例えば「〇〇すること」などの体言止めにする表現の統一を含みますが、よりわかりやすい表現とするため精査しました。あと、図書館サービス基本方針で使用している文言と整合性を図るために、各館別評価の枠内の内訳等で使用するタイトルは、前は「目標実現に向けた基盤整備」という形で記載していたんですけど、今回については「取組推進のための基盤整備」としました。

以上が主な変更点でございます。

○会長 何かご質問はありますか。

○副会長 よろしいですか。主な変更点としては、前回の案には、各館の末尾に、参考として「中央図書館、TRC」というのが挙がっていたと思いますが、それが中央館の中に組み込まれたというふうに理解してよろしいんですね。

○中央図書館長 はい。協議会の委員の方からもご指摘をいただいていたところですが、前回までの資料のときには、参考で、今、副会長からご指摘いただいたような記載部分がありましたけれども、今回、最終の成案を取りまとめる際には、当然、中央図書館が行っている委託事業で、中央図書館が実施責任者でございますので、そこはそちらのほうに吸収して、一体的に整理する修正を行っております。よろしくお願いいたします。

○会長 ほかにご意見、ご質問はおありになりますか。よろしいでしょうか。

(なし)

○会長 質問がよろしいようでしたら、平成28年度杉並区立図書館サービス評価報告書につきましては、これで確定したいと思います。では、お手元の資料の「（案）」と記載されている「（案）」の部分の削除をお願いいたします。

この件に関して、事務局のほうから何か連絡事項がありますでしょうか。

○中央図書館次長 では、企画運営係長からご説明、ご報告させていただきます。

○企画運営係長 はい。では、こちらの評価報告書、今の図書館サービス評価報告書の関係でございますが、参考資料として、資料1-2、杉並区立図書館運営状況報告書の3章のほうに組み込ませていただきまして、公表を行いたいと考えてございます。公表時期につきましては、1月中下旬ぐらいに区と図書館のホームページに掲載するとともに、製本いたしまして、配布をする予定でございます。協議会のほうは、次回の協議会を目指しまして、配付をさせていただければと考えてございます。

私のほうからは以上でございます。

○会長 はい。よろしいでしょうか。

それでは、次に、報告事項(1)の杉並区実行計画、区立施設再編整備計画の改定について、事務局から説明していただきます。

○中央図書館次長 はい。では、このたび杉並区実行計画、区立施設再編整備計画の改定が、「案」が取れてまとまりましたので、ご報告申し上げます。お手元にある、杉並区実行計画(平成29～31年度)をお開きいただけますか。お開きいただいた見開きのところは計画の位置づけなどが記載してございます。

もう1ページおめくりいただくと、右側に、3、図書館サービスの情報化の推進というところがございます。こちらは以前お話しした時と内容は変わってございません。「電子情報サービスを活用し、区民ニーズに対応した図書館サービスの向上を図るため、現行の図書館システムの適切な運用のほか、行政資料等のデジタルアーカイブ化、D A I S Y資料の周知・充実を進めます」ということで、行政資料等のデジタルアーカイブ化の推進、あと有料データベースの充実、D A I S Y資料の充実、区内大学図書館との連携実施という形で、経費も記載されてございます。

4番、図書館の整備ですけれども、ここは下線の部分が前回お示したものと変わってございます。「老朽化に伴い、中央図書館の改修工事を行うとともに、永福図書館については移転・改築し、多世代が利用できる地域コミュニティ施設及び保育所との複合施設として整備します。併せて、高円寺図書館の移転改築について検討を進めます。また、高円寺地域における新たな図書館について検討します」ということで、中央図書館の改修は29年度検討、30年度設計1館、31年度は工事0.8館という形で3カ年の計が記載されてございます。

次、地域図書館についてですが、永福図書館が29年度は設計0.7館、30年度は設計0.3館、31年度は改築ということで、3カ年の計としては、永福図書館改築、設計は1館、工事0.5館という形になってございます。

高円寺図書館の改築ですが、これは29年度から31年度まで検討でございます。あと、高円寺地域の新たな図書館についても同じく、3カ年の箱の中は全て検討でございます。前回と違うのは、この経費の部分が記載されてございます。

実行計画については以上でございます。

次、右肩に資料2-2と書かれている「杉並区立施設再編整備計画（第一期）第一次実施プラン（平成29・30年度）」をお開きいただくと目次がございますが、もう1枚おめくりいただいて、22ページと下に記載されている部分ですね。この部分は学校施設のこと書いてあるんですけども、高円寺図書館について関連する記載がございますのでご説明しますと、下から3行目、「統合後の杉並第八小学校の跡地については、既設の建物は築後49年が経過し老朽化しているため解体・撤去することとします」で、この下線の部分が変わっています。「特別養護老人ホーム・保育所の建設を推進するほか、老朽化している近隣の高円寺図書館の移転先として、図書館と地域コミュニティ施設との複合施設を整備することを基本に検討を進めます。複合施設については、乳幼児親子の居場所となるスペースの設置や、中・高校生の居場所としての活用も検討します」ということで、実施スケジュールのところをごらんいただきますと、24ページの一番下のところですけども、「統合後の杉並第八小学校跡地の活用策を検討」という記載がございます。

また、おめくりいただきまして、27ページでございます。真ん中より少し下の部分のところで、「中・高校生の新たな居場所づくりの検討」。ここは前と変わってございませんが、読み上げます。「中・高校生の新たな居場所づくりについては、第一次実施プランでは、移転後の永福体育館跡地及び統合後の杉並第八小学校跡地で検討している、地域コミュニティ施設と図書館などの複合施設のスペースを活用することを視野に検討を進めます」という記載です。

次に36ページ、ここが文化・教養施設ということで、図書館のことが主に書いてある部分でございます。前と記載は変更ございません。

おめくりいただきまして、次、37ページでございます。ここで、下線の部分が前回と変わってございます。図書館等のところで、「「7地域14館（1地域あたり2館構想）」に基づき整備してきましたが、高円寺地域の2館目となる図書館整備が課題となっております。

一方、既存13館のうち、中央図書館については設備等の老朽化により、改修工事が必要となっており、永福・柿木・高円寺・宮前の4館についても、老朽化への対応が課題となっています。また、図書館における蔵書規模について、図書資料の状態や利用状況等を踏まえ、計画的に適正化を進めることで「学びの場」の充実と省スペース化を図り、今後の図書館の改築等にも適切に対応していく必要があります。今後の改築等に当たっては、図書館としての必要な機能を確保しながら、地域コミュニティ施設等との複合化・多機能化などを進めることにより、施設全体の規模のスリム化とともに、杉並区立図書館サービス基本方針（※）に掲げる図書館像の具体化を図ります」という記載になってございます。

その下のサービス基本方針も、今後目指すべき図書館像として「学びの場」、「知の共同体」、「楽しい交流空間」と新たに追記してございます。

右側の38ページですけれども、下線の部分が多少追記されていますので、読み上げます。「高円寺地域の新たな図書館等の検討」で、「高円寺地域の2館目となる図書館については、地域住民の利便性の向上を図る観点から、高円寺駅前図書サービスコーナー、和田図書サービスコーナー及び馬橋ふれあい図書室の見直しと合わせ、引き続き整備候補地等の検討を進めます。」「老朽化した図書館の改修、移転・改築」のところで、「中央図書館は、設備等の老朽化に伴い、大規模改修により必要な保全を行うとともに、図書館機能・サービスの充実を図ります。永福図書館は、永福体育館が旧永福南小学校へ移転した後、同跡地へ移転・改築し、地域コミュニティ施設及び保育所との複合施設として整備します。高円寺図書館は、地域コミュニティ施設などとの複合化を基本に、統合後の杉並第八小学校の跡地へ移転・改築するための検討を進めます。柿木・宮前図書館については、今後の改築に向け、他施設との複合化・多機能化を図るなど、図書館サービスの更なる向上等に資する図書館づくりに向けた検討を進めます」という記載になってございます。

最後の39ページも下線部が変わってございます。図書館等で、「高円寺地域の新たな図書館に関する検討」は29、30年度も検討。「中央図書館の大規模改修」は28、29年度検討で、30年度設計。「永福図書館の移転・改築」は、29年度途中から30年度に設計。「高円寺図書館の移転・改築」は29、30年度が検討ということになっていまして、それに追記して、30年度のところですけれども、「杉八小跡地活用方針決定」という記載が加わってございます。あと、「柿木・宮前図書館の改築に向けた検討」はずっと検討で、変わりございません。

以上でございます。

お手元に、広報すぎなみもあわせてお配りしています。表面は「実行計画・協働推進計画・行財政改革推進計画を改定しました」。裏面は、「区立施設再編整備計画（第一期）・第一次実施プラン（29・30年度）を改定しました」という内容になってございます。パブコメを行い、区民の皆様からいただいた主なご意見が一番真ん中のページにございます。それに関する区の考え方も記載してございますので、あわせて後ほどごらんいただくと幸いです。

私からは以上でございます。

○会長 何か質問等がありますでしょうか。

では、ちょっとよろしいでしょうか。実行計画で、一番最後の図書館の整備で、中央図書館の改修の31年度の工事が0.8館となっているんですけど、残りの0.2館というのは32年度に入る。

○中央図書館長 はい。中央図書館の大規模改修につきましては、設計後の工事期間は1年では終わらない事業規模でございまして、全体を1だとしますと、31年度は0.8、8割ほど工事を進め、年度をまたいで32年度に残り0.2の工事を終えて、再開に向けた準備を経てリニューアル・オープンということになります。それが32年度のいつごろの時期かというのは、この計画の中ではまだお示しできない状況でございますけども、複数年、2年間にまたがる工事だということでご理解いただければと思います。

○会長 はい。

○中央図書館次長 工事の前後で本を移動する期間もございます。

○会長 はい。ほかにご質問は。

○委員 今の少し関連するんですけど、3カ年で経費が徐々に上がって行って、31年のところ、まとめて多分これは21億という額なんですけど、その算出根拠というか、中央図書館だけじゃなくて永福も改築で工事になっているので、ここの根拠がどういうものか、もし今の時点でわかれば、ご説明いただければと。

○施設整備担当係長 はい。施設整備担当です。

根拠のほうですけれども、実は、あくまでもまだ現時点では概算でしか出すことができませんので、例えば中央図書館ですと、現在この建屋は変わりませんので、この面積がございまして。この面積に一定の見込み額を掛けまして、そこで算出をしていると、そういう形になってございます。

以上です。

○中央図書館長 少し補足しますと、実行計画の中での経費欄の数字は100万単という大きくくりで出したもので、詳細な積み上げで算出しているものではないということが一つと、あと、当然、これだけで全部工事が賄えるということではなくて、こういう財政的な裏づけをもって計画事業として定めたということです。今後はその具体化の過程で、予算査定という中でこれ以外の必要経費についても精査を行って、そういった手順を踏みながら工事に移っていくということでご理解いただければと思います。ですから、この額がここで掲げている事業に要する経費の総額だということではないということです。

○委員 はい、わかりました。

○会長 よろしいでしょうか。

ほかにご質問はありますか。

○委員 すみません。そうしますと、31年度は中央図書館の0.8館が改修で、それと同時に永福図書館も0.5館改築ということになるわけですが、その間、全く利用は、そこは利用ができないということになるのか、それとも何かどこか代替のものが、少し何か施設ができるということなのか、ちょっとそここのところが。

○中央図書館長 中央図書館の改修と永福図書館の改築に関連したお尋ねですが、まず永福体育館のほうについては、先ほど次長からご説明したとおり、現在の永福体育館の機能が旧永福南小学校跡地へ移転することになるため、永福図書館はその跡地のほうへ移転して、他の機能とあわせて複合施設として整備することになります。現在の永福図書館については、新しい複合施設の建物ができた後、そこにスムーズに引っ越しができるということで、引っ越しに伴う臨時休館などは当然必要になってきますけれども、長期間の休館はないものと思っております。

一方、中央図書館については現在地での改修ですが、工事に当たっては、開館したまま利用者の安全確保も図りながら進めていくというのは現実的に難しいというのが、この種の工事を担当している区の営繕部署の基本的な見解です。そうなりますと、改修工事の期間中はどうしても休館せざるを得ないというような状況がございます。さらに、所蔵資料の一時保管場所や中央図書館が担っている荻窪地域における地域図書館機能につきましても、そのための方策や代替的なサービスをどうしていくかなどの点については、この設計に向けた基本計画づくりとあわせて、引き続き検討していくということでございまして、現時点では未定でございます。ただ、工事期間中は全面休館せざるを得ない、こういう状況はあるのかなと思っております。

○会長 ほかにご意見、ご質問はおありでしょうか。

(なし)

○会長 では、次に報告事項の(2)、中央図書館改修に係る区民等意見聴取結果の概要報告について、説明していただきます。お願いいたします。

○中央図書館次長 はい。資料3と別紙1、2、3、4をごらんいただきたいんですが、「中央図書館改修に係る区民等意見聴取の結果について」ご報告申し上げます。

区民意向調査、区政モニターアンケート、区民意見交換会、中学生意見交換会、地域中・高校生委員等アンケート調査など、さまざまな手法により、延べ1,400名余りの区民の方からご意見をいただいたということで、詳細については後ほどごらんいただけたらと思います。

まず、別紙1については、平成28年度に幅広い区民の皆様からいただいたご意見の概要をまとめたということが書いてございます。

主な意見の内訳ですけれども、杉並区立図書館サービス基本方針に示す目指すべき図書館像及び取組の方向に沿った施設・サービスを求める意見などが多いことが、改めてわかりました。中央図書館の大規模改修に求められている主な構成要素を集約するというところで記載してございます。図書館資料の一層の充実。快適な閲覧席・スペースの確保と拡充。この中に周辺の緑を生かした明るく快適な読書空間とカフェゾーンも含まれています。あと、調べ物や調査・研究等、個人またはグループで柔軟に使用できるスペースの設置。ある程度の広さを有した集い・交流できる場の確保。10代の若い世代の図書館利用の普及・促進に向けたスペースの確保。ICTを活用した、より利便性の高いサービスの実現ということで、この一つ一つについて、2番で概略をご説明しますと、(1)の図書館資料の一層の充実ということです。

こちらですが、サービス基本方針に掲げる図書館像の「学びの場」としての役割ということで、図書館はまず書籍等、資料を充実させることが重要であるという声が一番多かったということです。一般図書、児童図書、新聞・雑誌等のうち一般図書の充実を求める声が一番多かったです。括弧の中は、それぞれの調査での順位などを示してございます。

次、おめくりいただきまして、(2)の快適な閲覧席・スペースの確保と拡充というところですが、快適に過ごせる滞在型の図書館として、閲覧席・スペースの拡充とか、余裕をもった配置などの環境整備を求める声が多く寄せられました。特に読書空間の充実に向けた声としては、以下の改善点が挙げられました。周辺の緑を生かした明るく快適な

読書空間ということで、中央図書館は少し暗いというお声もいただいたりするんですが、照明設備の見直しとか、西側の全面ガラス張りのエリアと読書の森公園につながるオープンスペースの緑を活かして読書空間を充実させるということと、カフェゾーン、屋外とのアクセスを改善して、飲食しながらリラックスして読書ができ、グループで会話が楽しめるよう喫茶室を見直して、利用者の利便性の向上を図ったカフェゾーンとして拡充するという声が挙げられています。この括弧の中は、それぞれの調査の順位などを記載してございます。

次、(3)番です。調べ物や調査・研究等、個人またはグループで柔軟に使用できるスペースの設置ということで、個人、グループの双方にとって来館、滞在、交流しやすい空間として、学習室とか研究スペースだとか、いろんな名称で、文化教養型から交流空間型に至るまでを兼ね備えた施設の整備を求める声が多く寄せられました。

次のページですけれども、(4)として、ある程度の広さを有した集い・交流できる場の確保。図書館で開催を望む事業については、著名人等を招いた規模の大きな講演会だとか講座型のイベントを求める声が多数を占め、交流の場としての図書館の役割を広めるため、引き続き多様な行事・イベントの実施と、現行程度の収容人員を有する音響等設備も整った施設が求められているということがわかりました。区政モニターアンケートの順位はここにお示ししたとおりでございます。

(5)として、10代の若い世代の図書館利用の普及・促進に向けたスペースの確保ということで、近年の公立図書館には、10代の若い世代、特に読書離れ、図書館離れが危惧されている中・高校生が図書館を気軽に活用できる場の確保が求められており、アンケート調査でも10代の若い世代を中心としたスペースの確保について提案が挙げられました。特に閲覧スペースについては、若者向けの内装や整備等の充実を求める声が寄せられました。

最後、(6)番として、ICTを活用したより利便性の高いサービスの実現ということで、インターネットをはじめとした情報通信技術も日進月歩を続けておりますので、スマホとかタブレット端末で、無線を介して、時と場所を選ばず自由かつ簡便にあらゆる情報へのアクセスが可能となるICT環境の整備を求める声が多く寄せられました。あと、図書館の利用目的については貸出サービスが最も多く、受付窓口は休日には並ばなくてはならない場面も多いので、これらの混雑緩和につながる自動貸出機の導入などを求める声も寄せられました。

区民意見の概要は以上でございます。

別紙2は区民意向調査の内容で、無作為抽出で区内の1,400名の方にお送りし、1,100名余りの方にお答えいただいています。最初の数ページは、どんな方にお答えいただいたかとか、回収結果が記載されていて、12、区立図書館の利用についてから最後までが区立図書館についてお伺いした結果でございます。後ほどごらんいただくと助かります。

別紙3が平成28年度の第1回杉並区政モニターアンケート。こちらについては、公募という形で募集しております。1年間に何回かアンケートを行うんですけど、図書館についてのアンケートが今年度の第1回目ということで、モニター200名のうち170名の方にお答えをいただいています。こちらについてもかなり詳細の資料となっておりますので、後ほどごらんいただくと助かります。

次、別紙4の平成28年度地域中・高校生委員等への図書館アンケート調査集計結果。こちらは、調査期間としては平成28年10月18日から11月14日に、地域児童館の地域中・高校生委員及び「ゆう杉並」の中・高校生運営委員のメンバー58名の方に対してアンケート用紙を配付して、調査を実施しました。こちらも後ほどご確認いただくと助かります。

私からは以上でございます。

○会長 はい。ありがとうございます。

何かご質問はありますか。よろしいでしょうか。ご質問、ご意見よろしいですか。

(なし)

○会長 じゃあ、報告事項については……

○中央図書館長 会長、少し補足をさせていただきます。

○会長 はい。

○中央図書館長 今年度、中央館の改修に向けて、いろいろな手法を使って多くの区民・利用者の皆様からお声をいただくために取り組んでまいりましたが、それらを集約した結果がただいまご報告させていただいたものでございます。このうち荻窪中学校の文芸部の生徒たちによるワークショップについては、先般終わったばかりで、まだ最終的な取りまとめを終えていませんので、その結果については次回なりに情報提供をさせていただきたいと思っております。区民・利用者の皆様からいただいたご意見につきましては、この報告資料の別紙1にございますとおり、25年3月に協議会の皆様からもご意見をいただいて策定しました区立図書館サービス基本方針に掲げている図書館像、あるいは取り組みの方向に重なるような内容が非常に多かったと受け止めております。今後、改修基本計画づくりが控えているわけですが、私どもとしては、こうしたご意見も生かしながら、その取り組みの中

で生かしていければと思っております。

ちなみに、先ごろ区議会の第4回定例会が終わったところですが、そこで議会のほうからも一般質問で、中央図書館の意見聴取の取り組みの状況や、今後どのように進めるのかというご質問をいただきまして、その際、区のほうでご答弁申し上げましたのが、これらのご意見を踏まえて、関係部課とも調整しながら、来年9月ごろを目途に改修の基本計画を取りまとめていきたい旨の答弁をさせていただいたところです。

区民の皆様からいろいろお声をいただいてまいりましたけれども、今後、図書館協議会の皆様のほうからも改修についてご意見をいただくために、次回以降、中央図書館の改修に向けた検討の方向性みたいなものをお示しして、また皆様方からご意見をいただきつつ、取り組みを前に進めていければと思っているところでございますので、その節はよろしくお願いいたします。私からは以上です。

○会長 どうぞ。

○委員 今の意見に追加していただきたいことですが、ぜひ、私たちのところに、その改修のいろんな意見がまとまりましたというときに、平成26年から、職員の方たちの間でも、この中央図書館改修については長く話し合われてきていると思うので、その職員の方たちが動きやすい動線の図書館が一番だと思うので、職員の方たちのご意見をぜひ一度、こういう書面にしてご提示願いたいと思います。そのときには、実際に現場で区民と対していらっしゃるのが、中央図書館の場合は業務委託先なので、そちらの意見ということも、ぜひ書いていただきたいと思います。

○中央図書館長 中央図書館の大規模改修、これは大きなプロジェクトですので、中央図書館の中に、教育委員会事務局の管理職も一部入っていますけども、改修の検討組織を設置して検討を重ねてきております。当然ながらその検討組織の中での議論の素材として、職員からの意見・要望等も集約しながら進めてきているところでございますし、サービスを支えるバックヤードにつきましても、動線を含めて、改修を機に改善すべきところは改善するというのは、言うまでもないことでございますので、そのあたりは内部的にすり合わせをしながら今後検討を進めてまいります。

文書による提示というお話がございましたけれども、内部的な検討の中で、現場の職員、スタッフの声もしっかりと聞きながら進めているということで、ご理解いただければと思っております。

○会長 ほかにご意見、ご質問はおありでしょうか。

○委員 すみません。あと、もう一つ、今のとはまた別になるんですけど、さざんか教室のことについては、進展という言い方もおかしいんですけど、何かその改修に伴って、動きとかはあるんでしょうか。

○中央図書館長 中央図書館の2階の会議室を転用してさざんか荻窪教室事業を実施して、子供たちが毎日通ってきていますけれども、この事業については区民ワークショップの中でもいろいろとご意見をいただいたことがございます。先ほど申し上げたとおり工事期間中は図書館を全面休館して、利用者の安全確保という点を含めて対応せざるを得ない部分がございますので、その教室だけを継続するというわけにもまいりません。そのため、その辺の状況を踏まえて教育委員会事務局内の関係所管と調整を進めておりまして、明確な方針はまだ取りまとめておりませんが、今後、改修基本計画の策定などの機会、あるいはまた別の場面で方針をお示しできるよう、引き続き調整を進めさせていただければと思っております。

○委員 すみません。あともう一つ。BM棟は、その工事期間中はどのようになるんですかね。あそこに入っている集団貸出の運営であるとか。

○中央図書館長 はい。工事期間中の図書館サービスのあり方については、BM棟での団体貸出などを含めて、まだ検討を進めている段階でございます。学校などへの影響が出てくる部分でもございますので、団体貸出の扱いは今後もう少し詰めながら、協議会のほうにもご説明できるようにしてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○会長 ほかにご質問はおありでしょうか。以上でよろしいでしょうか。

その他、事務局から何か連絡がありましたらお願いいたします。

○中央図書館次長 では、私のほうから、よろしいでしょうか。先日、第18期目となる次期杉並区立図書館協議会区民公募委員等について、会議終了後にご質問がございまして、そちらについてご説明させていただきます。

杉並区立図書館では、平成19年の4月から協議会の組織には公募による区民枠を設けて運営してまいりましたが、公募委員は、幅広い区民の区政への参加の促進や多様な声を図書館行政に反映していくという観点から、任期は1期2年とさせていただきます。次期の区民枠委員の募集につきましては、来年2月1日号の広報すぎなみなどに掲載する方向で、今、準備を進めております。また、その他の委員の皆様におかれましても、杉並区で定めております附属機関等の設置及び運営に関する基準により、原則として連続3任期を超えて在任しないこととされております。該当される方は改選となりますので、あわせて

ご承知おきください。

私のほうからは以上です。

○会長 はい。

そのほか、何かありますか。

○中央図書館次長 では、あわせて席上に配付させていただいていますが、現在、中央図書館で開催している特別展示の「近藤富枝追悼展」、こちらについてご報告させていただきます。

先ほど冒頭に館長からご説明させていただいたんですが、7月24日にご逝去された「本郷菊富士ホテル」等で有名な近藤富枝様の展示でございます。こちら、よろしかったら、お帰りのときでもごらんいただくと幸いです。

あともう一点、今、委員からご質問がありました「図書館へ行こう！」という、広げてごらんいただくと杉並区の全図が載っている杉並区図書館マップでございます。今まで図書館は冊子の形態で、図書館利用案内を新規の登録者の方中心に差し上げていました。それが、区民意向調査等でも、図書館の場所がわからないなどの声を多くいただいておりますので、地図を大きく表示するとともに、表のところに図書館ホームページにつながるようなQRコードを配したり、あと、ピクトグラムという、車椅子のトイレとか授乳室、ベビーベッド等、施設が備える機能を図であらわしたものを、このマップの右のところに記載して、図書館の利用方法についても、前は詳細過ぎて、かえってわかりにくい面もあったと思うので、わかりやすい記載といたしました。

私のほうからは以上です。

○会長 はい。

○委員 私の場合、ここの中央へ来て、南荻窪、成田、高井戸、西荻、その辺のところを楽しく散歩しながら図書館通いをさせていただいております、今まではこういう網羅的なものはなくて、これを持っていると、中央図書館へ来て、あっちの図書館へ行かなくてはならないというときに、この全体像があると非常にありがたい。

また、今度は成田に寄って、成田で検索してこの図書に行くという場合と、成田で検索をしないで、例えば社会福祉ということで重点的にこの図書館だったら他の図書館にあるよと。中央図書館に来ればいいんですけども、歩いて健康増進に努めながら図書閲覧も楽しむということからすると、どこの図書館でその重点図書を集めているとか、13の図書館がそれぞれどんな特徴を持っているのかなど。マップで歩こう、健康増進にもつながり

ながら楽しめる地図にしていただけるとありがたいなと思います。今すぐにということではありませんけれども、少し考えたことを申し上げました。以上です。

○中央図書館次長 ありがとうございます。ご意見は参考にさせていただきます。

委員がおっしゃったとおり、ここの図書館にいるんだけど、今、本を借りたい。でもここの図書館にはない。別の図書館にあるというのがOPACで探してわかり、どこにあるのかというお尋ねをたくさんいただいています、そういう場合に、前の利用案内ではわかりづらかったんですね。その面も改善できるものと考えて、作成いたしました。

○委員 そうですね。この後ろの、例えばこのあきのページがありますよね。この図書館の名前が全部書いてあって。そこのところに、この図書館はこういう特徴がありますよとか、蔵書でこういうものがあると参考程度に書いておいていただけると、またそれも楽しいかなという、そういう感じです。

○中央図書館次長 はい。ありがとうございます。

○委員 大体何キロぐらいですよというようなのも、あってほしいですかね。まあ、ありますけどね。みんな歩ける距離ですよ。

○会長 では、よろしいでしょうか。

そのほか事務局から連絡事項等がなければ、次回の日程について調整してください。

○中央図書館次長 はい。次回の日程調整ですけれども、2月18日土曜日——年度の当初は偶数月の最初の週と申し上げたんですが、こちらの会場の都合等ございまして、皆様のご都合をお伺いしたいんですが、いかがでしょうか。ここでもしわかれば、当日参加は無理という方は挙手願えますか。

○中央図書館次長 2月18日土曜日の同じ時間、この場所でございます。今の時点で、ご欠席とか、わかっている方はいらっしゃらないということによろしいでしょうか。では、今日3名の方がご欠席ですので、その3名の委員様には後ほどこちらからご連絡いたします。

最後になりますけれども、「すぎなみニュース」という番組の中で、図書館について放映された最近のDVDがございますので、皆様にごらんいただけたらと思います。

(DVD上映)

○中央図書館次長 ありがとうございます。

事務局からは以上でございます。

○会長 それでは、今日は少し早く終われそうですけど、何か、最後ありますか。よろしいでしょうか。

(なし)

○会長 それでは、これで平成28年度第4回の図書館協議会を終了いたします。どうもありがとうございました。